

# 江東区長期計画



平成 22 年度

平成 31 年度



江東区長  
山崎 孝明

江東区は、基本構想に定める区の将来像「みんなで作る伝統、未来 水彩都市・江東」を具体化させるため、平成22年4月から新たに江東区長期計画をスタートします。区は区民の皆さんとともに、全ての人が生き生きと暮らせるまちの実現に取り組んでいきます。区民の皆さんのご協力とご理解を心からお願い申し上げます。

## 長期計画とは

長期計画は、江東区のまちづくりと区政運営の具体的指針となるものであり、基本構想の実現について、具体的方向性を明確にするものです。

計画期間は、平成22年度から平成31年度までの10か年とします。このうち、平成22年度から平成26年度までを前期、平成27年度から平成31年度までを後期とします。

### 基本構想

(平成21年3月策定)

概ね20年後の区の将来像と施策の大綱

### 長期計画

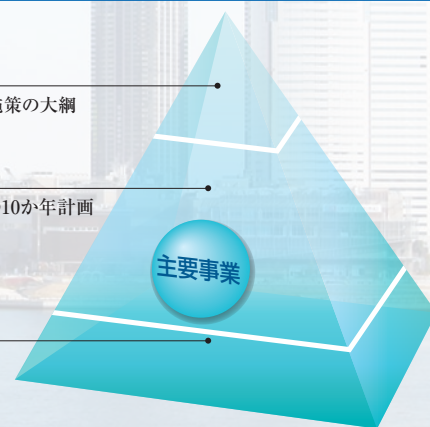
(平成22年3月策定)

基本構想を具体化するための10か年計画

### 各事務事業

(予算編成・執行)

毎年度の予算の編成と執行



## 施策の大綱

長期計画では、以下の5つの施策の大綱に基づき、まちづくりの方向性を定めています。

- 1 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち
- 2 未来を担う子どもを育むまち
- 3 区民の力で築く元気に輝くまち
- 4 ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち
- 5 住みよさを実感できる世界に誇れるまち



# 未来の江東づ

## 江東区長期計画 前期

緑・

伝統、未来  
水彩都市・江東

### 水辺と緑に彩られた魅力あるまちの形成

- 区立公園において、毎年2,000㎡の芝生化を実施するほか、校庭の芝生化を推進します。
- 街路樹を10年間で倍増させます(5年間では約1.5倍)。
- 屋上緑化や壁面緑化、生垣緑化等、区民・事業者・区が一体となって緑化を推進します。
- 区民農園を新たに1施設、水辺・潮風の散歩道を新たに約1,900m整備します。

### 安心して子どもを産み、育てられる環境の充実

- 認可保育所12園、認証保育所40施設を新たに整備し、待機児童の解消を目指します。
- 非定型一時保育実施園を9園から14園に拡大します。

### 知・徳・体を育む魅力ある学び舎づくり

- 小学校4年生及び中学校1年生の全学級に学力強化講師を配置します。
- 小1プロブレム・中1ギャップの防止のため、  
小学校1年生、中学校1年生に支援員を派遣します。
- 不登校対策を充実させ、不登校児童・生徒の出現率の減少を目指します。
- 人口増に対応するため、新たに有明小学校、有明中学校、(仮称)豊洲西小学校を整備します。

子育て・  
教育

### こどもの未来を育む地域社会づくり

- 放課後子ども教室(げんきっず)と学童クラブを連携・一体的に実施する「江東きっずクラブ」を、平成31年度までにすべての小学校で実施することを目指し、計画的に整備します。

### 健康で安心して生活できる保健・医療体制の充実

- 小児医療や周産期医療、救急医療等に重点を置いた  
「女性と子どもにやさしい」総合病院を豊洲地区に整備し、平成25年度中の開院を目指します。

健康・福祉

### 誰もが自立し、安心して暮らせる福祉施策の推進

- 特別養護老人ホーム1施設、介護老人保健施設1施設、認知症高齢者グループホーム10施設、小規模多機能型居宅介護施設4施設、地域包括支援センター3施設の整備を着実に進めます。
- 23区で初となる、認定子ども園と高齢者福祉機能を備えた  
児童・高齢者総合施設との合築施設「グランチャ東雲」を整備します。
- 本区初となる障害者多機能型入所施設の整備を推進します。
- 区民が地域ぐるみで高齢者を見守るサポート地域を拡大し、高齢者の孤立を防ぎます。

長期計画の着実

- 区民の参画・協働を積極的に推進します。
- 行政評価制度の見直し、組織体制や事業運営手法の改革等、不断の行財政改革を推進します。
- 地方分権の推進や確固たる財政基盤の確立等により、自律した区政運営を実現させます。



# くりに向けて における主な取り組み



## 環境

### 環境負荷の少ない地域づくり

- 地球温暖化防止設備の導入に対する助成や、区立施設への自然エネルギーの導入等を進め、江東区全体で平成17年度と比較して10%のCO<sub>2</sub>削減を目指します。
- 区民・事業者・区の連携による5Rの取り組みを推進し、区民1人当たり1日のごみ量を、平成20年度と比較して約15%削減することを目指します。

### 健全で活力ある地域産業の育成

- 中小企業支援サイト「K-NET」等を通じて、企業間の情報交換や各種情報の受発信を支援します。

### 個性を尊重し、活かしよう地域社会づくり

- 文化学習施設や区民体育館、屋外区民運動施設、図書館、区民館等の改築・改修を計画的に実施します。

### 地域文化の活用と観光振興

- (仮称)江東区観光推進プランを策定し、地域資源を活用した新たな観光施策を展開します。
- 香取大門通り会でのレトロなまち並みの創設や、亀戸地区における観光拠点施設の整備を支援します。

### 快適な暮らしを支えるまちづくり

- 都市計画道路補助200・199号線(豊洲地区)を整備します。
- 新たに3路線の区道における無電柱化を実施します。
- 老朽化した橋梁の改修等を計画的に実施します。
- ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、区民・事業者・区が一体となって、すべての人にとって安心で安全なまちづくりを推進します。

### 安全で安心なまちの実現

- 平成27年度までに区立施設を100%耐震化させることを目指し、計画的に耐震補強工事を実施します。
- 民間建築物の耐震化を促進するため、耐震診断、設計、改修経費の一部を助成します。
- 民間防災組織への支援等を行い、区民自らによる防災活動の強化を図ります。

みんなので  
つくる

産業・生活

まちづくり

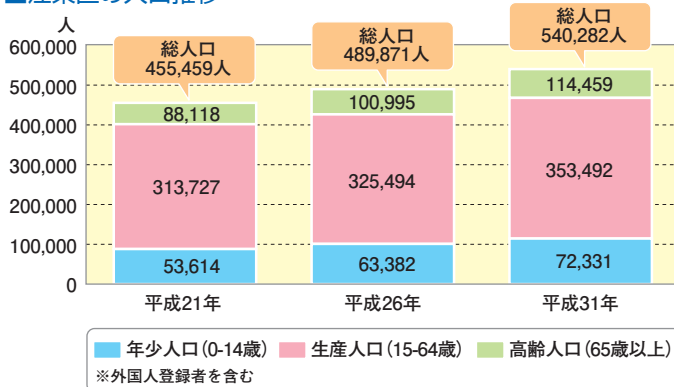
な実施のために

- 区南部地域における人口増に対応するため、(仮称)シビックセンターを整備します。
- 緑化・温暖化対策推進のため、「江東区みどり・温暖化対策基金」を新たに設置します。
- 南北交通の利便性の向上のため、「江東区地下鉄8号線建設基金」を新たに設置します。

## 計画人口

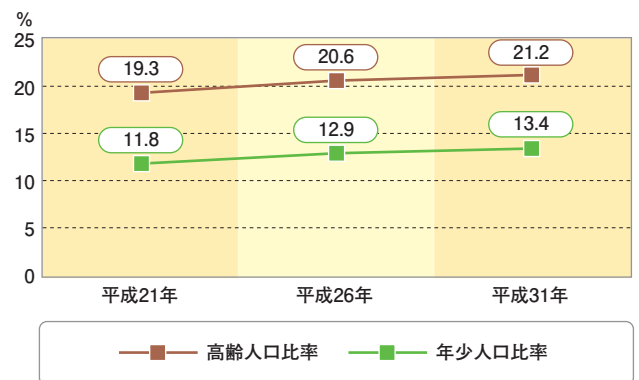
この計画における平成26年の人口は、概ね49万人、目標年次である平成31年の人口は、概ね54万人と推計します。

### 江東区の人口推移



注1) 推計人口は、平成21年の住民基本台帳データを基に、今後の開発動向を勘案して、コーホート要因法により算出しています。  
注2) 各年1月1日現在

### 江東区の年少・高齢人口比率の推移



## 重点プロジェクト

江東区では、次に掲げる6つの事業を、長期計画において特に重点的に取り組むべき「重点プロジェクト」として位置づけ、着実な実施を図ります。

### ①南部地域における総合病院の整備

豊洲五丁目に、24時間365日の対応を行う、小児医療と周産期医療に重点を置いた「女性とこどもにやさしい病院」を整備します。

### ②(仮称)シビックセンターの整備

豊洲文化センター・図書館の改築と合わせ、区民に身近なサービスを提供する機能を持つ複合施設、(仮称)シビックセンターを新たに整備します。

### ③緑化・温暖化対策の推進

校庭・公園の芝生化、屋上緑化等を推進し、「CITY IN THE GREEN」の実現を目指します。また、自然エネルギーの活用等により、地球温暖化の防止を図ります。

### ④子育て・教育環境の整備

人口増に対応した保育施設・小中学校の適切な整備を進めます。また、23区初の認定こども園と児童・高齢者総合施設との合築施設「グランチャ東雲」を整備します。

### ⑤高齢者・障害者関連施設の整備

特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム、本区初の障害者多機能型入所施設の整備を推進し、高齢者・障害者の施設サービスを拡充します。

### ⑥南北交通の利便性の向上

地下鉄8号線(有楽町線)の「豊洲-住吉」間の延伸の実現を目指します。延伸に要する経費に充てるため、新たに基金を設置します。

## 計画の推進に向けて

### 協働

区民や市民団体、事業者とともに、地域課題の解決と発展に取り組めます。

### 地方分権

地方分権改革の推進により、区の自主性と自立性を高めます。

### 行財政改革

行政評価システムの見直しや、事業運営手法の改革を推進します。

### 施設整備・改修計画

財政状況を十分勘案し、新たな施設整備や既存施設の改修等を実施します。

江東区長期計画 平成22年3月

印刷物規格表第2類 印刷番号(21)136号

編集発行:江東区政策経営部企画課

東京都江東区東陽4-11-28 電話03(3647)9111(代表)

印刷所:広研印刷株式会社